

ゆめ

に向かって！



大阪市立豊新小学校
校長室便り⑤
令和7年9月22日

2学期のスタート

今年の夏は昨年以上に猛暑、酷暑の日の連続でした。まるで地球が沸騰しているかのような暑さでした。

さて、2学期が始まりました。2学期は一番長い学期であり、万博への遠足、修学旅行や作品展などさまざまな行事が計画されています。また、9/10～12には自然体験学習に5年生が行ってきました。いろいろな体験を通して学んだことをしっかりと身に付けられる学期にしてほしいと思います。

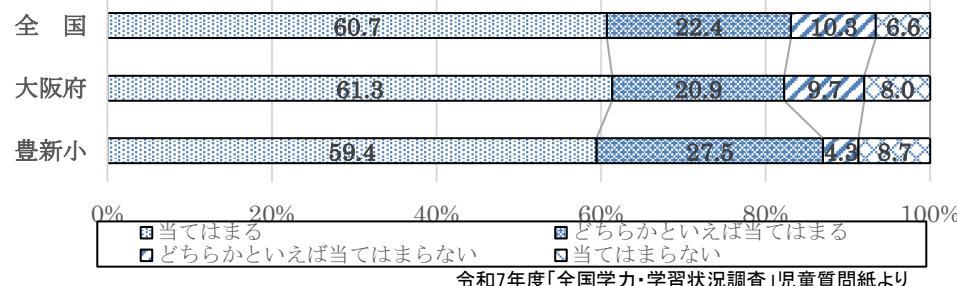


「夢育（ゆめいく）」

人工知能（A.I.）の進化が止まりません。Chat G P Tを使えば学校の宿題はもちろん、受験の論文や就職の面接での最適な回答までもが導き出せる時代が来ています。未来は人間の仕事の多くがA.I.に代わってしまうと考えられます。しかし、人間の持っている想像力、「考えること」はA.I.には無い特別な能力であり個性です。その能力を伸ばす原動力が「夢」ではないかと思います。

校長室便りの題名は「夢に向かって！」です。本校では、学校行事や日々の学習を通して子どもたちが将来を見据えた「大きな夢」「目指す目標」を持ち、

将来の夢や目標を持っていますか



その夢に向かって日々努力する力、あきらめず最後まで考え、やり遂げる力（忍耐力）を育てたいと考えています。

先日のオンライン朝会で夢や目標を持つことの大切さを話しました。現在、本校で教育実習に来ている実習生のみなさんも先生になりたいという目標を持って努力を続けています。夢なんて叶いっこない…って考えるのは少し寂しいと思いませんか。夢を持ち、夢を追いかける心をずっと持ち続けてほしいと思います。今後も夢育教育を進め、子どもたちを応援していきます。ご協力をお願いします。

初秋の鉢伏高原へ（9/10～12）



5年生が楽しみにしていた自然体験学習に行ってきました。しかし、今回の鉢伏高原の天気はとても不安定で、事前のプログラムを雨天用に変更したり、プログラムの日程を入れ替えたりと絶えず空を見ながらの実施となりました。

2日目が雨の予報だったので登山を1日目に変更し、登山口まで行くと空模様があやしくなり中止。その後、雨が・・・プログラムを3日目に予定していた焼き板作りに変更。1日目の魚つかみは2日目に、アスレチックは3日目にそれぞれ変更。キャンプファイヤーはキャンドルサービスに。子どもたちもプログラム変更の連続で大変だったと思いますが、班長を中心にみんなで協力し、すべてのプログラムが実施できました。ただ、登山だけは2日目の朝が快晴だったのでハイキングに変更しました。高原に吹く風が爽やかで心地よく、みんないい汗をかいていました。



今回の自然体験学習は大阪では味わえない大自然を満喫し、互いのことを思いやり、仲間と協力することの大切さを学ぶことができた貴重な体験となりました。（活動中の写真はホームページに多数載せています。そちらをご覧ください）

編集後記

9月になって遅刻や登校時間が遅くなっている児童が増えています。「時間を守る、あいさつができる、くつをそろえる」この3つは規律ある生活の三原則であり、子どものころに習慣づけておくことが大切です。 （校長 尾崎士郎）